

① 訃報 平成 26 年 12 月 3 日以降に判明した方々 謹んでご冥福をお祈り致します。

11 文甲	山田 陽一	平成 26 年 12 月 27 日	西宮市
13 理乙	杉田 啓	平成 26 年 11 月 30 日	東京都大田区
15 理乙	山本 春也	平成 26 年 12 月 2 日	町田市
17 文 1	佐伯 秀穂	平成 27 年 1 月 19 日	箕面市 元同窓会副会長
18 理甲 3	和田 寛一	平成 26 年 12 月 12 日	東京都目黒区
19 文甲 1	阪上 茂夫	平成 26 年 9 月 16 日	宝塚市
20 文乙	藤木 正三	平成 27 年 1 月 22 日	豊中市
20 文乙	森川 良一	平成 26 年 12 月 17 日	東京都渋谷区
21 理 3	武田 正治	平成 25 年 9 月 1 日	奈良市
22 文甲 2	井本 憲伺	平成 27 年 2 月 5 日	川西市

② 住居通知

11 理乙 藺守龍雄 Dr. Tatsuo Imori
9000-112 St NW Edmonton AB T6G 2C5 CANADA

③ 午餐会・懇話会

* 第 8 回浪高七日会 (通算第 518 回午餐会) 26 年 12 月 8 日 (月) 正午～13 時 30 分

於 中央電気倶楽部 5F 大食堂

出席者 17 理甲 2 松山敏彦・山本昭夫・18 理甲 2 宇津敏勝・理乙橋田進

19 理甲 1 津田泰男・20 文乙池口金太郎・城野伊一郎・理 2 鶴岡誠・21 文甲 1 真銅孝三

21 文乙富田三郎・村田正孝・理 1 小谷剛造・理 2 武田晃世・前田泰敬・理 3 後藤業明

21 理 4 川島康生・西村順三・22 理 2 松浦實・理 3 井上達明・理 4 大路清嗣

ゲスト 阪大応援団OB医学部5回生 光吉礼人・事務局 阪田訓子 以上 22 名

* 第 9 回浪高七日会 (通算第 519 回午餐会) 27 年 1 月 7 日 (水) 正午～13 時 20 分

於 中央電気倶楽部 5F 大食堂

出席者 17 理甲 2 松山敏彦・山本昭夫・18 理甲 2 宇津敏勝・理甲 4 高岸宗吾

18 理乙橋田進・19 理甲 1 津田泰男・20 理 2 鶴岡誠・21 文甲 1 頼川勉二・真銅孝三

21 文乙村田正孝・理 1 小谷剛造・理 2 武田晃世・前田泰敬・理 4 川島康生

22 理 1 長澤弘一郎・理 2 松浦實・三島佑一・理 3 井上達明・理 4 大路清嗣

ゲスト 阪大応援団第 54 代団長石井里奈・事務局 阪田訓子 以上 21 名

■ 浪高七日会は今年も 2 月・8 月を除く毎月開催します。予定表にお書き込み下さい。

3 月 9 日 (月)・4 月 7 日 (火)・5 月 7 日 (木)・6 月 8 日 (月)・7 月 7 日 (火)

9 月 7 日 (月)・10 月 7 日 (水)・11 月 9 日 (月)・12 月 7 日 (月)

* 文楽新春公演 (開場 30 周年記念) 27 年 1 月 12 日 (月・祝) 11 時～15 時 30 分

参加者 17 理甲 2 山本昭夫・靖子・18 理甲 3 浅井清子・20 理 2 鶴岡誠・千代子

21 文甲 1 頼川勉二夫妻欠席 (代理 2 名 阪田友人夫妻)・小原美子・文甲 2 渡辺節・妹

21 理 2 武田晃世・22 阿澄一寛欠席 (代理友人)・事務局 阪田訓子 以上 13 名

④ 各地寮歌祭

* 平城寮歌祭 26 年 12 月 6 日 (土) 12 時～16 時 於 奈良県新公会堂

参加者 17 理甲 1 栗野正之・19 理甲 1 津田泰男・20 理 1 土橋幸雄

21 文甲 2 渡辺祐吉・節夫人・21 文乙村田正孝 以上 6 名 全体で 168 名

■ 第 5 回大阪寮歌祭のご案内

日時 27 年 3 月 22 日 (日) 12 時～16 時

会場 大阪ガーデンパレス 2F 新大阪駅よりシャトルバス 3 分

参加費 5,000 円 (津田寮歌委員にご連絡下さい。個人の支払いは受け付けません)

申込先 代表者 津田泰男 (19 理甲 1) 電話 06-6673-1123

申込期限 27 年 3 月 5 日 (木)

⑤ 支部だより

* 関東浪高会 27 年新年交歓会 27 年 1 月 9 日 (金) 12 時～15 時 於 かに道楽

出席者 12 文乙平井勉郎・理乙出羽皎・15 理乙岸保芳郎・16 理 1 清岡繁夫

16 理 2 山田庄一・理甲 3 石原嘉夫・19 文甲 2 高間宏治・理甲 2 武田聰光

19 理甲 3 遺伊地知仁子・理甲 4 藤田宏・淑子・20 文乙阪本亮二・21 文甲 1 徳久俊彦

21 文甲 2 田中昂・中川種壽・22 文甲 1 近久達男・前田昭・文乙亀田一彦

22 理 1 柿原実・理 3 立石宗一 以上 20 名

新年会でもあり、予めハガキで出欠を照会したところ近來にない 20 名 (夫人 2 名) の

出席を数えた。冒頭、最年長の 12 理乙出羽先輩の発声により一同日本酒で乾杯、暫く

飲食・懇談の後、参加全員からの新年に因んでの発言を求めた処、2 名の夫人を含めて

各自夫々から活発な発言があり、盛会裡に新年交歓会を終えた。

* 阪南支部二木会リポート (20 理 2 鶴岡誠記)

・第 364 回 26 年 12 月 11 日 (木) 12 時～14 時 於 岩根正尚会員邸

訪問者 18 理甲 4 高岸宗吾・悦子・20 理 1 大塚穎三・20 理 2 鶴岡誠・千代子 以上 5 名

師走の二木会は、故岩根一正先輩 (6 文甲) のご長男正尚氏のご厚意によって、一般

公開されていない岩根家住宅 (富田林市五軒家 2 丁目) で開催された。

当日 11 時半に南海高野線金剛駅に高岸夫妻、大塚氏、鶴岡(夫婦)の 5 名が集合、タクシーに分乗して岩根邸に向かい、目的の岩根邸近くに下車したものの、五軒家は軒並みに岩根姓の豪邸が並び、会場の建物を探し当てるまでに 3 軒ものチャイムを鳴らしてしまった。

当主正尚氏自ら長屋門の門扉を開けてお迎え頂き、玄関には「無事」の額が掲げられ、師走の雰囲気を高めていた。真っ先に仏間で仏壇を拝ませて頂いたが、一正先輩の写真と、側面には関西寮歌振興会の重鎮であった故人に相応しく浪高の鉢巻と法被が吊されているのが印象的だった。

会場の奥座敷は床の間に両界曼荼羅のかかる 15 畳の広間と 10 畳の次の間から成り、高く大らかな天井の書院座敷で、この奥座敷を含めて岩根家の建物は 2008 (平成 20) 年 4 月 18 日付で国の登録有形文化財に指定されている。岩根家は五軒家における代表的な旧家で、明治から昭和初期まで酒造業で栄え、当主岩根猪五郎氏が村長を務めるなど、郷土史に名をとどめておられる。

奥座敷で河内長野の「喜一」から届けられた弁当を味わい、岩根夫人のお心づくしのお菓子和煎茶・抹茶を楽しむながら、地域の話や鉄道の歴史など語らったあと、茶室を拝見し、周囲に広がるお庭を案内され、思わぬ贅沢な時間を過ごさせて頂いた。

明治中期の建築の規模を留める酒蔵は、岩根家で最も特色ある建築だとお聞きした。赤煉瓦の煙突が聳えていて興味津々だったが、酒蔵見学はまた今度ということになった。出席を予定されていた武田氏ご夫妻が突然のご都合で参加されなかったのが返す返すも惜まれる。

- ・第 365 回 27 年 1 月 15 日(木) 13 時～14 時 10 分 於 堺東「咲蔵」
出席者 20 文乙城野伊一郎・理 1 大塚穎三・理 2 鶴岡誠・21 文乙村田正孝(奈良市)
21 理 2 武田晃世 以上 5 名

昼食後(14 時 20 分～15 時 20 分) 堺市役所 21 階展望喫茶「ミ・エール」に席を移し歓談を続けた。あいにく小雨模様で視界が利かなかったが、ボランティアの男性から宿院に 3 月 20 日オープンする「さかい利晶の杜」の説明を受けた。利晶の茶室と与謝野晶子の生家「駿河屋」が再現されるとのこと。近いうちに阪南支部のメンバーで一度覗いてみようということになった。

- ・第 366 回 27 年 2 月 12 日(木) 13 時～14 時 20 分 於 堺東「咲蔵」
出席者 18 理甲 4 高岸宗吾・20 理 1 大塚穎三・理 2 鶴岡誠・21 文乙村田正孝
21 理 2 武田晃世・6 文甲遺岩根正尚 以上 6 名

昼食後(14 時 30 分～16 時) 堺市役所 21 階展望喫茶「ミ・エール」へ。春霞で展望利かず。高岸氏から頂いた札幌雪祭のお土産のチョコレートを賞味しながら歓談した。

⑥ 同期同級交歓

- * 第 40 回「三寿会」(17 回同期会) 26 年 12 月 19 日(金) 12 時～14 時

於 大阪駅前第一ビル「神仙閣」

- 出席者 理甲 1 川端義則・栗野正之・理甲 2 西岡邦夫・畑捨三(千葉市)
理甲 2 松山敏彦・山本昭夫 以上 6 名
- 話 題 畑 捨三 君 「イチョウについて」
山本 昭夫 君 「誤嚥性肺炎の予防」

次回は 27 年 2 月 13 日(金) に開催

- * リヨン会(21 理 4 クラス会) 26 年 12 月 13 日(土) 正午～ 於 宝塚「ホテル若水」
出席者 浅田幸男・伊東昭一(東京)・稲荷眞名・川島康生・新家莊平・中原充雄
西村順三・鷺島滋夫 以上 8 名

- * 「正岡昭先生を偲ぶ会」が 27 年 1 月 19 日(日) 15 時からリーガロイヤルホテル大阪において 大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器外科教室主催で開催された。

正岡昭君(26 年 11 月 2 日他界)は 21 理 4 卒業で、同級の川島康生国立循環器病センター名誉総長の繋がりから 21 回生で同君と親交のあった有志に呼びかけがあり、下記の 13 名が出席し、医学と音楽(浪高創立 80 年祭記念歌作曲・指揮、オペラ「世阿弥」などの作曲・作曲・演出)の二刀流の偉業を偲んだ。

浅田幸男・稲荷眞名・金多潔・茅野健・川島康生・後藤業明・近藤雅臣
真銅孝三・武田晃世・露口佳彦・西村順三・文箭安雄・前田泰敬

⑦ 運動部・同好会だより

- * 剣友会平成 26 年度年末例会 26 年 12 月 11 日(木) 12 時～ 於 日本綿業会館
出席者 15 文乙藤井甚十郎・16 理 2 上西洋二・17 理甲 1 栗野正之・理甲 2 松山敏彦
20 文甲本田陽一・同陽子夫人・22 理 3 芳賀洋 以上 7 名

- 次第 1. ごあいさつ
- 2. 講話「日本を取り巻くエネルギー政策とその開発の展望」 栗野正之
- 3. 乾杯 ビール、日本酒・ボジョレーヌーボー
- 4. 会食 フランス料理(北浜清友会館調理)

- 岸保芳郎元関東浪高会会長から「全国旧制高等学校寮歌名曲選」を春秋社から出版したので購入方メッセージが届いています。お申し出頂ければチラシをお送りします。

- ・旧制高等学校寮歌 140 曲(うち浪高 5 曲)
- ・全歌詞と楽譜を網羅。学校案内をはじめ各種情報は資料的価値を有する。
- ・歌詞の「大意」及び難解な漢字・表現を解説した「語義」を記す。
- ・旧制高校とはどのようなものであったか。服装・風俗・習慣・行事・食事情、当時の寮生活のありようを描写。

A5 判上製カバー装 440 頁 定価(本体 4800 円+税)

注文方法は最寄りの書店で注文するか春秋社(03-3255-9611 Fax03-3253-1384)に着払で。